



神岡地域で花火の製造をしているのが、株式会社和火屋(久米川和行代表取締役)です。

同社は1901(明治34)年、久米川煙火製造所の名称で創業しました。1985(昭和60)年には有限会社仙北火工を設立。2002(平成14)年に株式会社和火屋に社名を変更しました。

同社が社名に冠する「和火」は、火薬の原料が限られていた江戸時代の花火。炭火の火の粉のような、しつとりと暖かな色合いを、江戸時代と比べて明るい現代の夜空に表現するためには、さまざまな工夫と度重なる試行錯誤が必要でした。「江戸時代に打ち上げられたであろう花火(和火)を、皆さ



地域を元気にする企業を目指す

株式会社和火屋[神岡]

業種/花火の製造

従業員数/11人

★今回の案内人は代表取締役の久米川和行さんです。

んに見せることができるのは、嬉しいですね」と久米川代表は誇らしく語ります。

その高い技術力で全国花火競技大会「大曲の花火」などで多数の受賞歴を有する同社。「いずれは世界各地で花火の打ち上げを行いたい。そのためには、世界の観客に受け入れられる花火を研究していかなければならない」と今後を見据えた技術の追求にも余念がありません。

会社としての最大の目標は「地域還元」と語る久米川代表。「まずは地元企業として神岡地域の活性化に貢献したい。そのためには、いい花火をたくさん打ち上げていきたいですね」と意気込みます。